

{ 昭和34年7月20日 } (毎月10日発行)
{ 第3種郵便物認可 }

広報

かわにし

昭和53年 7/10 No. 239

人口の動き

7月1日現在

男 5,132(+7)

女 5,163(-1)

計 10,295(+6)

世帯数 2,353(-3)

()内は前月比較

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 定価 1部5円 印刷 白南風社



2市3郡の身体障害者体育大会

※先月11日、川西中学校を会場に小千谷市、十日町市、南、北、中魚沼郡の身体障害者体育大会が行われました。からだの不自由を苦ともせず、100メートル競走から車いす競走、1,500メートル競走などの全国大会予選種目や、風せんわり、スプーンレースなどのレクリエーション種目に終日わきあがっていました。

写真は、つな引きで1位になった中魚沼勢です。

7月の休日救急医

16日 十日町病院 高田町 7-5566

23日 至誠堂医院 西浦東 2-3276

30日 池田医院 本町1 2-2581

8月上旬の予定

6日 山口医院 袋町 2-2174

13日 富田医院 神明町 2-3269

◎心配◎と相談◎日

7/12 橋出張所 7/19 克雪センター

7/26 総合センター 8/2 上野連絡所 8/9 橋出張所

議会報告

田戸の簡易水道

六千五百五十万円の工事費 工期は十一月いっぱい

町議会は、先月、九日に臨時会を、二十六・七日には定例会を開きました。

臨時会では、五十二年各会計の補正予算(専決)や、田戸簡易水道の工事請負契約を、また、定例会では、条例改正や本年度予算の補正、町政に対する一般質問などが主な内容です。

以下、あらまじは次のとおりです。

52年度一般会計 192,300円でしめくり

臨時会

△田戸簡易水道新設工事、六千五百五十万円で北業建設株式会社の施工となり、

一月三十日までの工期で、去る十九日には、現地での鎮祭を行っています。

△五十二年度の補正予算は、一般会計は三特別会計です。

いずれも、会計閉鎖のための整理、清算を行ったもので、この結果、一般会計は十九億二千三百八十九万五千円でしめくりすることに

定例会

負担付き寄付 三百万円を受け入れ

▲農業共済損害評価員に、次の方々を委嘱することを同意しました。

任期は、五十六年五月までの三年間です。(敬称略)

- 平野 義一 (上 町)
- 南雲 幸二 (寺 尾)
- 羽鳥 力夫 (伊 友)
- 今井 蒼夫 (上 野)
- 小島 謙作 (新町新田)
- 水品正一郎 (三 領)
- 小崎 正徳 (仁 田)
- 和久井精一 (木 落)
- 高橋弥太郎 (高 倉)
- 登坂 茂 (岩 瀬)
- 中条 慎吾 (岩 瀬)
- 山岸 真治 (霜 条)
- 村越 家利 (野 口)
- 小川 昭一 (上 野)

▲総合体育館建設工事の契約変更が二件ありました。

本体工事で三百二十三万九千円

- △制定条例
 - ・特別土地保有税審議会条例
 - ・国民健康保険診療所及仙田へき地出張診療所使用料等条例
 - ・歯科診療所使用料等条例
- △改正条例
 - ・特別職の職員で非常勤のもの報酬及費用弁償等の条例
 - ・災害弔慰金の支給及災害援護資金の貸付けに関する条例
 - ・国民健康保険条例
 - ・歯科診療所設置条例
 - ・農業共済条例

請願

米価値上げ、中央への意見書も

仙田学校給食棟建設・土地購入に七百七十一万円などです。

昭和五十三年産米政府買入れ価格ならびに農業基本政策確立、米穀政策確立等に関する請願が、川西町農業協同組合長から出されました。本会議で即採択のうえ、同様趣旨の意見書が発議案として出され、議決ののち、総理大臣はじめ関係大臣あて送られました。

一般質問

町政に対する一般質問には二議員がたず、その概要は次のとおりです。

戸田専治議員 ◎昭和五十三年度「川西町水道事業会計予算書」

お答えします

植林についての疑問点など

すぎの枝おろしの適期はいつごろなのだろうか？ 除伐をする時期は？ 施肥のしかたやその量は？ ……こんな林業についての悩みや疑問にお答えします。

このほど、町と小千谷林業事務所とタイアップして、林業に関するなんでも相談を受け付けることになりました。

これは、急速に高まっている町内の植林熱に、少しでも役立てていただくとういう趣旨のもので、

根津町長 企業会計については県や隣接市町村の指導を受けながら進めている。当町のように小規模な企業は、企業管理者を僅かなくともいいことになっており、現在の組織で職責を果たしたい。

◎指摘のように、赤字予算の編成は好ましくないが、赤字解消までの過程としてご理解願いたい。

また、計数上の不符号等も、今は十分注意したい。

戸田哲次議員 ◎生活環境整備と水資源について

根津町長 水資源の確保は、生産基盤の整備、生活環境整備ともに最も大切な課題である。

川西ダムが完成すると、概設のため池を含め百八十九万トンの貯水ができることになる。

深井戸には限界があるので、信濃川の伏流水とあわせ、ため池などの貯水を生活用主に利用する方向をつくりたい。

盆栽以外ならなんでも相談に応ずることになっています。

もし、お聞きになりたいことがありましたら、住所、氏名、電話番号を書きさえ、役場林業係までお届けください。なお、直接小千谷林業事務所へ照会されても結構ですし、電話による相談も受けることにしています。

あて先は、小千谷市城内、小千谷林業事務所普及係、また、電話は、〇二五八八一―一六三六一へ。

保険料の特例納付は 七月一日から

国民年金は、六十歳になるまで、決められた保険料を納めなければなりません。

この保険料は、未納のまま過ぎると二年で「時効」となります。

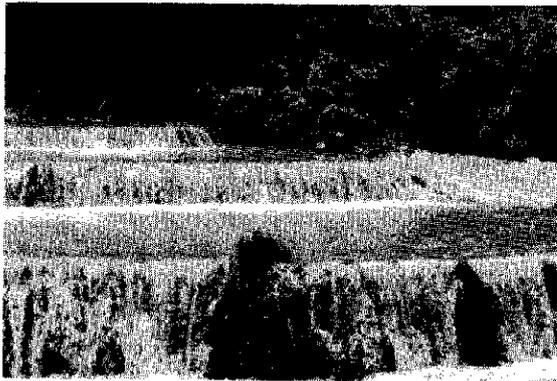
未納期間があると、六十歳に達しても資格期間を満たしていないという理由から、老年年金を受けられないことがあり、全国では約百万人いるといわれています。

これらを無年金者といっていますが、この無年金者を救済してほしい、との強い世論により、国では、保険料が時効にかかった期間を納められる特例措置(いわゆる特例納付)を、五十三年七月一日から五十五年六月三十日までの二年間実施することになりました。

この特例納付は、去る四十五年、四十九年に続いて三回目ですが、今回が最後です。

特例保険料は、一か月につき四千円、この保険料を納めることのできる人は、明治四十四年四月二日以降に生まれた強制加入者だけとなっています。(ただし、六十五歳以上の人で老年年金や通算老年年金を受けることのできる人は除く。)

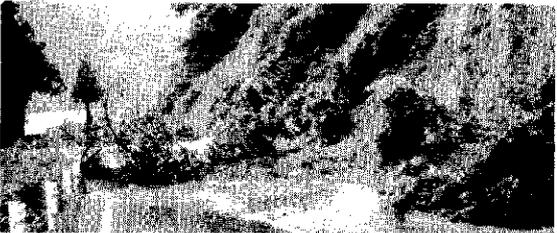
この機会に、皆さんも自分のものを確認してみましょ。



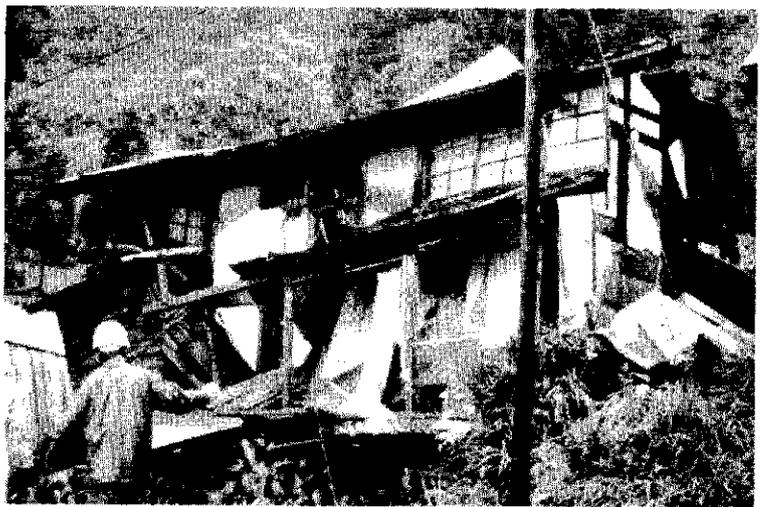
滝状となった水田(原田)



県道へのる寸前の浜海川



土砂くすれ各所に



中仙田で家屋全壊

梅雨前線豪雨 町内にじん大なつめあと

先月二十六・二十七日の豪雨は町内にじん大な被害をもたらしました。

〇梅雨前線豪雨被害と呼称されたこのたびの災害に、町は二十六日対策本部を設置し、以後被害状況のはあくや、復旧策について検討を続けています。

具体的な復旧計画や被害総額はまだ出されていませんが、七月一日現在の被害状況は、次のようになっています。(内の金額は、おおよその復旧額です。)

- 住宅関係
 - 全壊一戸、一部損壊三戸(物置一)、床下浸水一四戸
- 道路関係
 - 〇県工事分・四二か所、(二五二号線三、小千谷十日町津南線二、長岡小国松代線一二、小千谷大沢線八、室島十日町線八、山中上野線六、小白倉木落線三)

- 〇町工事分・五一か所(五千四百万円)
- 河川・橋りょう関係
 - 〇県工事分・一三六か所(浜海川二、貝喰川三、千手川五、木島川一八、曾根川二一、小海川八、中沢川一、南沢川四、北沢川一〇、塩幸沢川四、鴻島川二七、取安川二九、越ヶ沢川四)
 - 〇町工事分・河川一〇か所(千六百八十万円)、橋りょう一か所(六百万円)
- 農業用施設関係
 - 農地五〇か所(七千万円)、用排水路四〇か所(三千九百五十万円)、頭首工三か所(五百万円)
 - 農道一二五か所(一億一千九百万円)、ため池一か所(七千万円)
- 農地関係
 - 埋没流失 三七八ヘクタール
 - 土砂流入 二六三ヘクタール
 - 冠 水一三八ヘクタール

二日間 二四八ミリの雨

二十六日の正午から二十八日の正午まで、二日間で二四七・八ミリの雨量を記録(川西ダム調べ)しました。ことに大被害を与えたのは二十七日の午前三時から午前六時までの降雨で、三時間に六七ミリの雨量です。

二十七日の午前〇時から二十四時間では、一七二ミリの降雨量でした。

ちなみに、過去の六・七月の平均降雨量をみると、月平均で一四〇から二二〇ミリくらいですから、いかに多量の雨が短期間に降ったかわかりただけだと思います。

お知らせ

会が開かれます。

当日は、家族で楽しめる体操や貧血調査、フォークダンスなどのほか、記念講演として、東海大助教授宇佐美彰郎先生(元オリンピック選手)の「スポーツと食事」が予定されています。

おさそいあわせてどうぞ。

- ・期日 七月三十日
- ・会場 川西中学校
- ・主催 町公衆衛生推進協議会

十日町橋ストップ

7/31 ~ 8/5 まで

十日町橋の破損が著るしいため次の期間、諸車交通止めをして補修工事を行います。

●期間

7月31日 ~ 8月5日

この間、バスは折り返し運転により連絡しますが、一般車両は栄橋などの回路を利用していただくこととなります。

無料

人権相談所

◆とき 七月二十一日

◆ところ 午前十時 ~ 午後三時 克雪センター

身のまわりの問題で困っていることがありましたら遠慮なくお出掛けください。

町人権擁護委員・法務局職員が相談相手となってくれます。

宇佐美選手を招いて

7/30 保健衛生大会

健康で明るい町づくりをすすめるようと、ことしも、町保健衛生大会が開かれます。

ご利用ください

移動文庫

県立新潟図書館の移動文庫百五十冊が、総合センターの図書室に來ています。

内容は、文学八十冊のほか、芸術、歴史、娯楽、社会など幅広いもの、ことし十二月まで皆さんに貸出しますのでどうぞ。

まだあります

方言集

川西町の方言集が好評のため、このほど増刷りをしました。まだ残部がありますので、希望の人は早めに総合センターまでご連絡ください。

一冊三百円です。

引き換えは急いで

年賀はがきの賞品

昭和五十三年用お年玉つき年賀はがきのお年玉の引き換えは、今月十九日までです。

まだ賞品を受け取っていない方は、至急お近くの郵便局へお出掛けください。(千手郵便局)



町の財政状況が 心配ですが

(前略)

テレビ、新聞などによると、地方財政はどこでも苦しくなると毎日のように報じていました。ですが、町では、そういったことは少しもみられず、むしろ景気の良いことばかりです。

本当に、川西町はよそにくらべて、財政は苦しくないのか、大丈夫なのでしょうか。

わたしたちからみていますと、役場は人が多すぎると思っています。したがって、むだもあるように思っています。

家庭や会社では、とても考えられないようなことが多いので考えてください。(橋本K子)

借金に頼るのが 現状です

行政は予算から、といわれているように、いくら立派な計画を立てても、予算が伴わなければなりません。

昭和五十三年度当初予算のあらましについては、すでに広報かわにしでおわかりのことと思います。各所管からの予算要求額は、一般会計で二十三億九千万円です。

た。しかし、これに見合う歳入財源は、二十億一千万円しか見込めず、どうしても三億八千万円足りません。

あれもやりたい、これもしなけれはならない、というものがかりで、予算編成は難行しましたが、結局、総合開発計画を基調として歳入を一億九千万円増やし、歳出で一億九千万円減らして、二十二億円となったのです。

したがって、歳入歳出とも、相当無理をした予算といわれます。経済の不況は、依然として続いており、国も地方も財源難で四苦八苦ですが、当面の緊急課題である景気の回復を目ざして大型予算となったのです。

建設事業をするには、どうしても借金に頼らなければなりません。近年は極度に、町債に依存する度合いが強くなり、歳入のうち二〇パーセント、四億三千万円の町債を見込んでいます。

歳出では、景気対策の一番にあげられている工事請負費・公有財産購入費などが八億九千万円で、予算全体の四〇パーセントをしめています。

報酬・給料などの人件費は、五億五千万円で、町民一世帯当り二十三万四千円になります。

本年度返済しなければならぬ借入元金は七千三百万円、利子が九千五百万円ですからばかになりません。借金をおそれては、なにもできない現在のしくみですが、やはり、借金は後年度負担となってくるので、運用には十分注

意をしなければなりません。昨年までの借入残額は、十一億八千万円で、本年分を加えると十六億円をこえることになります。

川西町は、数多くの事業をとり入れている関係もあり、公債費(借金)と人件費が年々多くなっています。

さらに、町民からの要望も多種多様にわたっていますので、行政はふくれあがり、財政はますます苦しく、硬直化する一方です。

外部から役場をみた場合、むだが多いといわれますが、事実、そのとおりですので、健全財政を維持するためにも、町長をはじめ、職員一人ひとりが親方目の丸意識を捨て、常に消費的経費の節約をはかりながら、むだのない行財政の運営に徹してゆきたいと考えています。

幸い、本年度は第三次川西町総合開発計画策定の年でもありますので、過去の経験を生かし、さらに反省を加え、流動する社会情勢を直視しながら、独自性に富んだ住みよい明るい町づくりを進めたい考えです。町の皆さんにも、日常の行財政に対し、深い関心をお寄せくださることをお願いします。

文面だけでは要領を得ない回答になったかも知れませんが、財政の一端を申しあげました。

【企画室長】

なお、このほかにも中傷と思われるもの、老人問題に対するものなどの投書をいただきました。【係】

夏の風物詩も火事のもと

花火の取扱いに注意!

夕涼みに、家族そろって花火をするのは、夏の夜ならではの楽しいひと時です。

ところが、この夏の風物詩も取り扱いを一步誤ると、火災や火傷などの事故のもとになりますので、くれぐれも注意してください。

最近では、輸入品も多く出まわるなど種類が増え、その取り扱いもかなり複雑になってきています。たかがオモチャの花火——と力をくくするのは危険です。

花火をするときの注意事項をいくつかあげてみました。

【場所】
打ち上げ花火が隣家の屋根に落ち

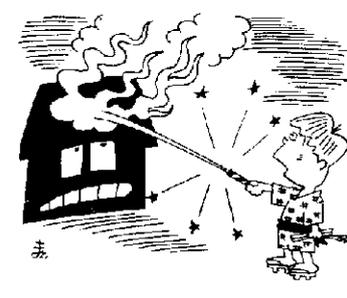
【気象条件】
火災警報や強風、異常乾燥などのときは、絶対さけましょう。

【大人が立ち合う】
子どもだけで遊んでいたために周囲の紙くすが燃え出したのに、適切な消火ができず、建物に燃え移った例があります。必ずおとなが立ちあってください。

【注意書きに従う】
花火に使われている火薬は、衝

ちたり、地上を走る花火が近くの紙くすなどに燃え移って火災を起こした例があります。

【水の用意】
また火が残っているのに気付かず、ゴミ箱に捨てたために火事になった——そんなことのないように、マッチや花火の燃えがらの後仕末を忘れずに。



6/12 川西高校・指揮は細谷一郎先生 (作曲者)

▲ 校歌発表会二題 ... ▼

6/22 仙田小・校歌・児童会の歌の発表会



広げよう献血の輪

7/1 ~ 7/31 「愛の血液助けあい運動」

今月一日から一か月間、「愛の血液助けあい運動」が全国的に展開されます。

この運動の目的は、「医療に要する血液を、献血によって確保する体制をつくりあげること、大勢の皆さんに献血の必要性と大切さを知ってもらう」ことにあります。

川西町の場合、四月のゆう愛号来町では百六十三名の方々からこ

協力いただきました。皆さんのご協力で大勢の人が救われているわけです。

いくらあってもあまることがない

というのが血液ですから、いかに病人、ケガ人が多いかご理解いただけると思います。

身内や親せきの人のために、血

!!!血液代金は戻ってくる!!!

「血液代金をお返ししています。」という次の文面のポスターを、病院などで見たことがありますか。

た血液なのですから、代金を支払わなければならないという考えなのです。

一血液センターから供給される血液は、結果的にすべて無料になります。輸血を受け、医療機関に血液代金を支払ったすべての人に、自己負担分(保険で給付されない金額)をお返ししているからです。申請用紙は、各医療機関に用意してあります。」

しかし、病院によっては、ポスターをはってなかったり、申請用紙を患者に渡さない所もあって、必ずしも徹底してはいないようです。中には、輸血を受けただけで満足なのだから、給付は返上するという人もいます。給付を希望する人は遠慮なく申請することです。

これは、血液代金自己負担金給付制度といって、四十九年四月から国の補助を受けて始められました。一般の人から無償で提供され

手続きについては、病院の会計窓口などに問い合わせるとよいでしょう。

== ゆう愛号来町予定 ==

◆10・18	克雪センター	10:00~15:00
◆11・7	総合センター	10:00~15:00
◆11・8	橘出張所	10:00~12:00
◆11・8	上野連絡所	13:00~15:00

第28回 社会を明るくする運動月間

今月は、社会を明るくする月間です。すべての人が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生に理解を深め、明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

皆さんに封筒募金をお願いする一方、小学五・六年生及び中学生を対象に、社会を明るくする運動の標語を募集しています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

液をさがし、また、提供した事例は、皆さんもきつとおありのことと思えます。

運動月間目標の一つに、初回献血者の開拓があげられています。十六歳以上六十五歳未満の健康な方なら、どなたでも献血できます。

す。まっただなしの病気や、不時の災害、事故に、なくてはならないのがきれいな血液なのです。

この大切な血液の備えが、あってこそ安心なので、そのために献血という相互扶助システムがあります。健康なときに、すすんで献血

をいたしました。なお、献血者の健康管理のため検査サービスをより充実しています。秋のゆう愛号来町の際には、あなたの健康管理のために、多くの病める人を救うために、献血にご協力ください。

清龍寺様の脇に

モリアオガエルが生息



この辺では生息がめずらしいといわれるモリアオガエルが、稲条の清龍寺脇の池に美しい姿を見せています。

毎年つゆどきになると、産卵のため池の付近にあらわれるのだそう、連絡を受けて行って

みますと、三匹のカエルと二つの卵塊(あわ状のもの)が確認

されました。

体長は、およそ七・八センチすぎとおるような背中緑と、金色でふちどられた黒い目玉が対照的で、のぞき込むと愛らしさすら感じさせます。

保護色なのでしょうが、あじさいの葉にチョココンのとると、見分けが付きにくいほどでした。

おもしろいことにこのカエルは樹木の上で生活しているのです。そのために、指先には大きな吸盤があるのですが、写真ではおわかりいただけでしょうか。

あじさいの枝に生みつけた卵塊が心配なのか、手を差し伸べても動く気配もなく、葉をよけると快く、こちらのカメラにポーズをとってくれました。

卵塊は、まもなくかえるでしょう。ポタリポタリとたえ

まなくしずくとなって池に落ちていくのです。

オタマジャクシになるとイモリの子になるのか。また、成長しても、ヘビの子になるのか。と住職の金山さんはなげきます。

そういえば、生息が少ないからなのか、天然記念物に指定して、保護につとめている所もあると聞きます。

以下、参考までに現代新百科事典をひもといてみました。

▲モリアオガエル(両生類・カエル目・アオガエル科)、日本本土にすみ、特異な産卵、習性によって有名、体長はオス七センチ、メス九センチくらい。体色は背面が緑色から灰褐色にまで変化し、不規則な斑紋あり。指先に大きな吸盤があり、おもに樹上で生活する。

晩春から初夏にかけて産卵、卵塊は白いあわ状で、池や水たまりの上に突き出た木の枝などに生みつけられる。個々の卵は黄白色で外からは見えない。オタマジャクシは、卵塊の中でかえり、ある程度発育してから、下の水中に落ち、あとはほかのおたまじゃくしと同様の生活をする。……とありました。



くまのこ

善意に感謝

社協に二件

☆中島町の小林孝寿さんから、亡くなられた父孝一さんに寄せられた皆さんのご厚意に対し、感謝の意をこめて五万円を。
 ☆仁田の田中隆一郎さんから、亡くなられた母サチさんに寄せられた皆さんのご厚意に対し、感謝の意をこめて二万円を。

た皆さんのご厚意に対し、感謝の意をこめて二万円を。それぞれ、社会福祉協議会にて寄付いただきました。

広報にと一万円

東京の小林さんから

東京の小林莊平さん(中仙田出身)から、広報発行の一助にと一万円の寄贈がありました。

家族の健康を守るためには、なんといっても、毎日の食生活が基礎です。食事は正しく、より豊かな内容にしましょう。
夏バテを

しないために

夏は体力とビタミンB₁などの消耗が激しい時期です。
 ◎たんぱく質をとりましょう。(魚・肉・卵・大豆など)
 ◎ビタミンを多くとりましょう。新鮮な野菜でビタミンCを、強層葉菜のあるもの

夏の健康管理

を食べてほしいに
 もかかわらず、淡泊な、さっぱりしたものを食べる傾向があります。朝食ぬきなどはもってのほか、なんとか食べて食へるようになりましょう。
 高温になると、私たちのからだは汗を流して、からだの中の熱を発散

「注意を!!」

食卓の切りやすい時期でもあります。冷蔵庫の過信は禁物、例えば、魚、肉などは二三日、ひき肉なら一日くらいと腐りやすいものです。食品の調理は、早めにいたしまし

夏の交通事故防止運動

7/21 - 8/20 まで

- 交通四悪の追放
 - 過労運転の防止
 - 子どもの事故防止
- が重点です!!

民俗資料

※入手品、すぎぐし、民芸品(よめわらし、わらべのわらし、丸わらし、すべなわ)、奉公袋、応召行動計画書類入れ。
 ※寄贈者(敬称略)清水弘文(上町)、戸田専治(仁田)、老人クラブ。

警察官の募集

本年十月及び明春四月採用の新潟県男子警察官A(大学卒)の採用試験が行われます。
 ◎採用予定人員
 A特別試験 十月採用約二十人
 A試験 四月採用約二十人
 ◎受付期間・七月二十七日まで
 ◎第一次試験・七月三十日
 ◎受験資格
 ・A特別試験・昭和二十五年十月二日から三十一年四月一日までに生まれた人で大学(短大除く)卒、または九月三十日まで卒業見込みの人。
 ・A試験・昭和二十六年四月二日

戸籍の窓から

うが声ーおすこやかに

星野美奈子	澄男	長女	野口
北村 華奈	公男	二女	山野田
吉井富士子	正一	長女	仁田
山本 章人	忍	長男	仁田
高橋ルミ子	克仁	長女	坪山
水落 孝一	孝	長男	仁田
増田美代子	修	長女	室島
伊藤 奈緒	勝	三女	仁田
江口 良太	憲一	長男	小白倉
登坂 忍	功	二男	赤谷
柄澤 孝洋	敏雄	長男	沖立
茂野 和也	喜一	二男	室島
田村裕美子	英男	長女	上野
清水 康仁	利一	二男	下平新田
押木 良輔	貢	二男	元町
滝井 工保	保	二男	野口
田中 サチ	仁	田	九一

昇天ーごめい福を祈る

田中 キイ	下原	六二
渡邊 一榮	新町新田	六四
数藤 房	発電所通	六四
小林 孝一	中島町	六八
引間 市治	坪山	七五
相崎 ハル	沖立	八三
田中 サチ	仁田	九一

6月の交通事故発生件数

件数	2	(1)	13	(6)
死者	2	(1)	16	(9)
死者	0	(0)	0	(0)
死者	0	(0)	1	(0)
死者	0	(1)	5	(3)

()内は前年件数



かわなし 俳壇

太田白南風選
 千手 山賀 芹子
 ◎まむし草すくくと立ちし登山道
 ◎風少し囁のやや遠くして
 ◎梅漬けて一つの区切りつきにけり
 神主の小庭整ふ花菖蒲
 大倉 金子 洋石
 ◎燕の子軒に育ちて家大き
 若竹や空の青さを支え伸余
 あじさゝの色定まれば雨上る
 家中を開け放ちたる梅雨の晴
 上野 入沢 宏予
 ◎紅はらの重たく垂れて梅雨の入り
 初なすをもきてそれより梅雨に入る
 うそ寒く梅雨の晴れ間の束の間よ
 赤谷 高橋 笑子
 浴衣着て亡き妻に似てきし娘
 四五冊の雑誌枕の屋敷人
 大荒れの去りいち時に梅雨の明け
 赤谷 小川 岳陽
 菓打ちの石濡れそめて梅雨に入る
 堰道をゆけば水鶏の横切りぬ
 畦越えて消えたる藪の水鶏かな
 三領 高橋たかし
 さまざまな苗を育てて梅雨の中
 長梅雨や去年の日記を開き見し
 夏至過ぎの米一粒の日の詰り
 赤谷 高橋 水月
 大木の根ごと流るる梅雨出水
 沢蟹の岩に遊べる梅雨深し
 雨あがり竿にたのむの道ひかり
 赤谷 登坂 酔月
 子蛙の尾のとれぬまま梅雨に入る
 野いちごを笠に暮れ初む道急ぐ
 赤谷 高橋 幸心
 梅雨あとの炎天焼く稲の出来
 松風園 南雲 文春
 桐の花咲いて大豆を植える頃